

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	萩東中学校区家庭教育支援チーム (呼称:ぎゅっと) URL: https://www.city.hagi.lg.jp/soshiki/18/h54928.htm
②活動拠点	萩市立萩東中学校
③活動範囲	萩東中学校区(保育園・幼稚園・小学校・中学校)
④組織体制	9 人 学校運営協議会委員(現・旧)、PTA役員(現・旧) 助産師、主任児童委員等
⑤活動開始年度	平成30年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 萩市教育委員会 文化・生涯学習課 (TEL)0838-25-3511 (E-mail) shougai@city.hagi.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☒ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) { ☐自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒ その他(不登校児童生徒との関わり、その保護者との関わり)
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☐ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 ①ぎゅっとサロンの開催 萩東中学校区の課題の一つである「不登校生徒を減少させる」ため、登校しぶりや不登校の状況にある児童生徒を対象に、チーム員とともに創作活動に取り組むことで、多様な世代の人と関わりをもち、学校復帰や地域との関わりへの足掛かりとする。なお、参加者については、対象児童生徒だけでなく、その保護者等にも支援を拡充させていきたい。 ②ぎゅっとカフェの開催 不登校傾向にある児童生徒の保護者を対象に、1日2回（昼の部と夜の部）を不定期開催で行い、保護者が不安や悩みを軽減する機会として開催している。令和7年度より萩東中学校区に関わらず、萩市全域の保護者に対象を広げている。 ③保護者カフェ・子育て講座の開催 中学校で始めた「保護者カフェ」を接続する小学校でもPTAが引き継ぐ形で開催している。 また、就学時健康診断や入学説明会等の機会を活用した小・中学校の新1年生保護者を対象の子育て講座も実施している。 ④年5回の定期会議での情報交換・スキルアップ研修 ⑤県教育委員会主催の家庭教育アドバイザー養成講座・ステップアップ講座等への参加による資質向上
④活動の成果 （活動実績がある場合）	・ぎゅっとサロンやぎゅっとカフェについては継続的な取組を実践し、「次回も参加したい」と参加者の満足度（肯定率）は非常に高く、チーム員のモチベーションにもつながっている。 ・子育て講座でのアンケートを活用し、保護者のニーズの把握や内容の改善に努めている。 ・一人ひとりのチーム員の積極的な活動によって、家庭教育支援チームの認知度は確実に向上している。
⑤活動財源 （複数チェック可能）	☒ 文部科学省補助事業（事業名：家庭教育支援基盤形成事業） ☐ 文部科学省委託事業（事業名： ） ☐ 厚生労働省事業（事業名： ） ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☐ 特段の予算措置はない（自主的に活動を実施） ☒ その他の支援により活動を実施 （山口県教育会萩支部や萩市PTA連合会（令和8年度から助成）より助成）